



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 小松 広穂
幹事 皆川 英二
会報委員 上野 三郎
 高橋 耕二
 内山 喜一
 板垣 俊次

No., **1028** 1979. 10. 9 (火) (晴) No.,15

ウィンター紹介

早坂重雄君 生命保険一酒田東R.C
佐藤五右工門君 請負業一温海R.C
野口弥君 内装 阿宗健一郎君 配管工事 } 鶴岡西R.C
小林忠康君 日本料理 羽根田正吉君 建築 }

会長 幹事報告

小松広穂君

1. 特に申し上げる事はございませんが、一つお願いがあります。
23日のクラブ協議会後の懇親会には義務出席者以外の方、特に入会新しい方は今迄大勢での懇親の場がありませんでしたので親睦を兼ねて多数御参加下さるよう御願い申し上げます。
2. 10月16日例会終了後10分間理事・役員会を開きますので現在地に居残り願います。

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

1. 会報到着 酒田 R.C

◆ **Seoulの地域大会に就いて**

早坂源四郎君

30数年振り、Seoulに行き約5日間滞在しましたので、最初にその印象をお話したいと思います。

先ず驚きました事は、市内の中央を初めとして立派な建物が建てられている事です。私の宿泊しましたロッテホテルは野球の Lotte の経営者と同一系統の30階の大きなホテルで、これに匹敵するホテルが多数あります。非常に政府が観光に力を入れている様に思いました。

次に驚いた事は、韓国人のよく働く事です。朝5時30分頃、ホテルのロビーに出ましたら、20数人の従業員が床を掃除していました。ホテルの室の窓から建築現場が見えますが7時半頃にはもう働いていました。韓国の現在の経済関係は楽観説と悲観説が互格で乱れていますが、率直に云いまして日本に追い付け、日本を追い越せと云う気迫の様なものを感じた次第です。

飛行場からホテルに行く途中、Seoulの郊外に戦利品の置場の様なものが見られました。また市内の中央道路には多数の地下道があり、非常の場合の地下壕となっています。滞在中1カ月1回の防空演習があり、韓国の非常体勢の一端にふれる事ができました。

若人達は、ホテル関係者は片言の日本語は話しますが一般の若者は、I can't speak Japanese と云います。市内の商店は何れも韓国語で書かれ、ホテル等を除き、英語、漢字等もありませんので、この点非常に不便を感じました。また、博物館を初めとしまして、旧王宮等の名所旧蹟が非常によく保存されて居ります事は、政府の観光対策の一端を示すものと感じました。

さてロータリー関係のご報告ですが、大会の登録は予想を裏切って約10,000人を超える盛会で、その半数以上が日本人で、韓国人が之れに次ぎ、台湾、フィリッピンの方々で、ホンコン、シンガポール、マレー、印度の方々は極めて少数でした。

前夜祭の韓国の余興の踊りは極めて印象的であり、政府の広報部の支援もあったそうですが、素晴らしい演出でありました。

Bomer 会長の speechは真に素晴らしいものでした。ロータリーの友10月号に“ボマー会長との出会い”と云う一文を書きましたが、私の考では極めて素晴らしい今までにない R. I 会長だと思っています。私が Seoul に参りましたのも、また去る26日の仙台の Reception にも出席しましたのも、彼に接触したい一念からでございました。

皆様ご承知かと思いますが庄司先生がガバナーの時の R. I 会長代理として、山形に見えました釜山の Kim 先生にもホテルのエレベーターの中でご挨拶したのですが、彼は R. I 大会委員として、本大会の実行委員長として活躍して居られました。

この旅行の最大の収穫は、この大会の R. I 会長の観迎会の席上で、私のガバナー時代の同期生の韓国の金東益ご夫妻、ソウル大学医学部の名誉教授で80才のご老令で、奥様は奈良の高等師範ご出身で私の家内とも、当時親しくして頂きました方々でございました。先生の他、大邱と木浦のクラブのバストガバ

ナーの3人の同期生と席を囲んで久し振りの歓談をいたしました。

大会2日目の午後、米国のパシフィック大学の総長スタンレー・マッカフリー (Stanley Macaffrey) 氏の太平洋沿岸地域社会共同体 (Pacific Basin Community) と題する講演は太平洋沿岸諸国の協力、通商経済の交流、教育、そして平和の道を説かれました。極めて印象的な講演でありまし事をご報告をして、私のスピーチを終らせて頂きます。

◆ ソウルの印象

三井 徹君

アジア地域大会には前夜祭だけに出席してソウル2泊の旅でしたが、韓国は非常に発展していて活気があるという印象を先ず受けました。反面、戒厳令下にあり厳しいものがあるようにも感じました。空港からプラザホテルにタクシーで丁度6時に着いたのですが、着いたら音楽が鳴っていてその辺の人達が直立の姿勢で我々の方を見ているので、これは大変な歓迎ぶりだなと思ったんです。実は、これはホテルの真向にある市庁舎の国旗を降ろしているところだったのです。それを人々が直立して注目していたのです。恐らく国旗掲揚のときも同様でしょう。こんな風に何か引き締まった空気を感じました。タクシーでソウルの近郊の山に行きましたが山は到るところトーチカが築かれておりました。

ホテルの売店で買物したら若い女子店員が品物を部屋まで持って来てくれたのでしばらく話したんですが、非常に上手な日本語で東京でも育ったのかと思う程のきれいな発音でした。聞いてみると大学で日本語を習い、今も勉強しているということでしたが、韓国人には不得手と云われる日本語の濁音もきれいに発音しておりました。3時間余り観光タクシーで廻ったがこの運転手さんも本と首っ引きで一生懸命日本語を使って話してくれました。3時間余りのタクシー料金は7~8千円という安さでした。

陶器の窯場には行けませんでした。二、三買ってきました。日本の焼物は韓国が師匠なわけですが、向うは昔一時中断して、その後日本に習いに来た人が韓国に帰って始めたという関係だそうで、今は相当いいものが出来ているそうです。

政府でやっている産多百貨店という外国人向けの物産館の役割りをもった店に行きましたが、この建物がトーチカ代りにでもなりそうな頑丈なものでした。ここでも店員は日本語が上手で非常に親切でした。

どちらかと云うと、これまで私は韓国について余りいい印象を持っていなかったが、今度行って見て向うの人達といろいろ接してみると非常に清潔であり、我々にもいい感情を持っているようで大変親しみを感じて参ったような次第です。

委員会報告

◎ I.G.F特別委員会 (新穂君)

1. 委員名簿の発表

1979~80年度 R. I 253地区 山形県庄内分区 I.G.F委員名簿

委員会名	氏名	◎印は委員長
フォーラム委員長	新穂光一郎	
〃 副委員長	宮沢健造	
〃 幹事	高岸三雄	
〃 副幹事	本山 弥	
〃 S.A.A	◎秋野 忠	
	佐藤 衛・金沢春雄・斎藤利男・阿蘇司朗	
	熨斗義文・石原 惇・横田庄司	
記録委員	◎上野三郎	
	高橋耕二・板垣俊次・内山喜一・三浦悌三	
	小池繁治・嶺岸光吉	
登録委員	◎鷺田幸雄	
	早坂徳治・市川輝雄・石井敬三・佐藤順治	
	佐藤友吉	
接待親睦委員	◎板垣広志	
	中江 亮・佐藤 忠・三井賢二・佐藤元伸	
	丹下誠四郎	
会計	中村 真	
フォーラムリーダー	庄司晋作	
分区代理	村上七五三夫	
モデレーター	(遊佐クラブ) 伊藤正策	
	(余目クラブ) 尾形希樹	
	(鶴岡西クラブ) 斎藤健治	
	(酒田東クラブ) 大泉慶治郎	

- 各委員会で夫々会合を持ち、仕事の進め方などについて打ち合せをして頂きたい。
- 来る10月16日総務委員会を開催する。
於 京寿し P.M 5:00より 登録料 2,000円

出 席 報 告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	秋野君、阿蘇君、阿部(与)君、藤川君、早坂(徳)君、石原君、金沢君、小池君、三浦君、嶺岸君、熨斗君、斎藤(栄)君、斎藤(利)君、高橋(良)君、玉城君、丹下君、手塚君、内山君
	出席数	53名		
	出席率	74.65%		
前回の出席	前回出席率	76.06%	メア 丨ッ クラブ	阿部(襄)君、野村君—酒田東R.C 板垣(俊)君、黒谷君、三井(徹)君、宮沢君、中野君、斎藤(栄)君、佐藤(昇)君、横田君、鷺田君、吉野君—鶴岡西R.C 藤川君—海外R.C 三浦君—R.A.C
	修正出席数	68名		
	確定出席率	95.77%		